

さくら通信

第21号

特別養護老人ホーム桜木園
デイセンター桜木
令和5年8月1日発行
広報委員会



ホームページののご案内

8月に入り、ひととき素敵な日差しが照り付けておりますが、いかがお過ごしでしょうか。この度、ホームページ内の特別養護老人ホーム桜木園・デイセンター桜木の内容の一部リニューアル致しました。

こちらで広報誌もご覧いただけるようになりましたので是非一度ご覧ください。

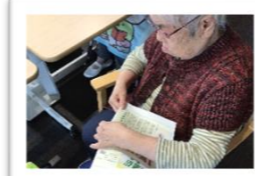
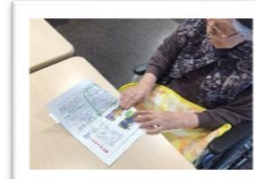
実は、広報誌を折る作業は利用者様にも手伝っていただいております。

A3サイズの手紙を綺麗に折るには時間もかかりますが、指先の体操にもなりますし、細かい作業をする脳が活性化されると言われています。

皆様普段から折り紙などの創作活動をしているので、楽しみながら協力してくださっています。

■桜木園ホームページアドレス

<http://www.sakuragikai.or.jp>



事務職員 杉本

夏祭り

今年も夏祭りの季節がやってきました！園内では一週間程前より神輿や和太鼓等々飾り付けや祭り囃子を流し、雰囲気作りを行ってまいりました。心なしか利用者様も「何が始まるんだ？」とソワソワ。開催日は7月14日（金）。翌日には大雨が差し迫る中、天候に恵まれ氏30度の夏日。園庭で玉汗を額に浮かべながら焼き鳥を炭火で焼く男性職員をよそに、園内ではアナウンスを皮切りに令和5年度夏祭りが始まりました。

お好みの冷えたジュースやビール・ワイン（ノンアルコールですが）をお供に焼き鳥や唐揚げ、スイカにあんみつ、ムースの様なフワフワ食感のようかん、駄菓子、フローズンフルーツ等を召し上がったいただきました。また、模擬店のくじ引きでは思いかけず大物が当たった方は嬉々として両手で抱え、他の方から賞賛を受けニッコリ。水風船釣りでは、車椅子から前のめりに身を乗り出し、熱中される方も。職員も盛り上げようと入居者様に太鼓を叩くよう促すと、「叩いたことないですよ」と言いながらもまんざらでもない様子で太鼓を叩かれました。「人生で初めてだ！」と話す百寿の方へ、百歳でも初めての事があるんですねと話すと「ほんとだね」と微笑まれておりました。

皆様本当に素敵な笑顔で掲載する写真選びは迷いに迷いました。今年もコロナ拡大の懸念がある中でご家族の皆様をお招き出来ず申し訳ございませんでした。来年こそはご家族・地域の方々全てを見ていただきたい限ります。暑さはますます盛んとなりますが、夏や暑さを楽しむ行事、食事でこの夏も乗り切りたいと思っております。ナラユニット職員 沼田



むつ下北でも例年以上に暑く、夏のひかりが眩しい日々が続いておりますが、桜木園では3月よりコロナ感染症予防にご家族の皆さまからも協力いただき面会を再開、現在も継続できております事にお礼申し上げます。面会でできた日は利用者様の笑顔もいつも以上に明るく、柔らかな表情が窺えております。ご家族と笑顔で会え、会話できる機会をこれからも持つていただき、また、季節の行事、趣味の時間等で楽しく、健やかに過ぎる毎日の様子を本誌にてお伝えできればと思っております。

編集後記

管理栄養士 小関

※当施設の広報誌は個人情報保護法に基づき、ご利用者様から了承を得て写真等掲載しております。

職員募集のお知らせ

『正・准看護師』『特養介護員』

『歯科衛生士』

※お問い合わせは、むつ公共職業安定所（ハローワーク）へお願いいたします。

【ハローワークむつ】

電話 0175(22)1331

特別養護老人ホーム 桜木園 入居者募集

TEL 0175(29)1243

特別養護老人ホーム桜木園では、入居申し込みを随時受け付けております。

要介護3～5までの方が対象です。

ある日の一日

先日東北地方もやっと梅雨が明け、桜木園内では今年から作っている新しい畑で夏野菜のきゅうり・トマトが大きく育ってきております。

ある日の畑からは、「懐かしいな〜」「昔は家で食べる分作ったんだよ〜」「あくおがっつらよ〜！」と弾む会話が聞こえてきました。

またある日の夜の光景です。夕食後リビングに集い、洗濯物を職員と畳んだり、ココアを飲みながら歌謡曲番組や全国の田舎に残る一軒家を訪れるテレビ番組をみて、眠くなるまで穏やかな時間が流れています。夜のひとは女性のおしゃべりの時間でもあります。毎晩にぎやかに昔話に花が咲いています。

ケヤキユニット職員 田中



ブナ・キリユニットより♪

四季の行事や食事、暑さから夏本番を感じる季節となりました。ショートユニットに来られる利用者様からも「海に行きたいな〜」「お祭りを見に行きたい！」等夏らしい言葉が聞こえてきます。

先日行われた夏祭りには皆様参加され、手作りの神輿と一緒に記念撮影やくじ引きをされたり、焼き鳥や唐揚げといったお祭りらしいメニューや、スイカやラムネ等も召し上がり、夏を感じられておりました。参加された方々からは「この季節はやっぱり祭りだ!」「普段なかなか祭りに行けないから楽しかったよ」と夏気分を満喫された様子。

いつもの日は皆様穏やかに過ごされ、テレビを見ながら談笑されたり、サンルームでの日向ぼっこ、チラシ折りや洗濯物畳み等の仕事を積極的に行ってくださいる姿が見られています。

キリユニット職員 軽米



願いが叶いますよう



おやつを食べてハイポーズ

七夕は古くから行われているお祭りです。短冊に願い事を書いて笹の葉につるし、星にお祈りする習慣が今でもあります。

ヒバ・ヤマボウシ入居者様も「健康で長生き出来すように♪」「美味しい物をいっぱい食べた〜」等たくさんのお願いを書き、お祈りしました。笹の葉を飾り付け、特別な美味しい和菓子を皆様で召し上がり、笑顔溢れる楽しいひとときでした。

ヒバユニット職員 堀



初夏の大運動会



6月15日(金)〜6月21日(水)にて「無理せず・怪我せず」のスローガンの元、初夏の大運動会を開催しました。この日に合わせジャージを着てくる方、家で練習してくる方もおり気合十分。開会式では日本の旗と、桜木園シンボルマークを掲げ国旗掲揚、並びに国歌斉唱です。「すごい!」「本格的だ」と拍手と歓声が起き、「君が代」が流れると皆さん自然と歌われていました。紅白の代表利用者様に選手宣誓をしていただき、運動会はスタート。競技は足で布を引き寄せ早さを競う『布リレー』、輪投げでボールを集めて競う『ハンティング対決』、団体競技の『バトン送りリレー』です。

どの競技も笑顔や声援に溢れ、皆一体となり、本当に楽しい運動会となりました。終わった後は汗をかき「楽しすぎた!」「負けて涙が出る程悔しい」との声が聞かれ、皆さんの活き活きとした表情が印象的でした。

デイサービス職員 大塚

